



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 三ツ知

コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 直人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 樋口 哲也

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日

TEL 0568-35-6350

平成29年3月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	6,611	△5.2	270	△27.3	279	△31.0	194	△33.6
28年6月期第2四半期	6,973	0.2	371	△14.1	405	△19.3	293	16.6

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 △56百万円 (—%) 28年6月期第2四半期 84百万円 (△80.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	76.87	—
28年6月期第2四半期	115.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第2四半期	14,992	6,991	46.6
28年6月期	14,824	7,098	47.9

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 6,991百万円 28年6月期 7,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	30.00	—	20.00	50.00
29年6月期	—	10.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	35.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,029	△2.6	511	△16.5	525	△15.4	391	—	154.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期2Q	2,652,020 株	28年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	29年6月期2Q	120,331 株	28年6月期	120,251 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期2Q	2,531,761 株	28年6月期2Q	2,531,853 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12
4. 補足情報	13
(1) 販売実績の状況	13
(参考資料)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用情勢にも改善が見られ、景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら、中国をはじめとする新興国の景気の下振れ、及び英国のEU離脱問題の影響懸念、並びに米国の新政権への移行による今後の政策内容の不確実性等により、為替・株価が乱高下するなど、景気は先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、北米では堅調に推移いたしました。日本国内においては、普通自動車等の販売台数は堅調に推移しておりますが、軽自動車の販売台数は減少傾向にあり、タイ・中国などの一部新興国につきましても景気減速の影響等により、製造・販売ともに減少傾向となりました。

このような経営環境の中、当社グループでは新たな経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、中期経営計画の第1年目として、平成29年1月に本社機能を名古屋市守山区から工場があります愛知県春日井市に移転いたしました。これにより工場と一体となって物流・人事等の効率化をより一層進め、対処すべき課題の解消に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、日本及び北米は堅調に推移いたしました。タイ及び中国での減収の影響により、売上高は66億11百万円（前年同期比5.2%減）となりました。一方利益面につきましては、グループ全社を挙げての原価低減活動を行ったものの、減収の影響等により、営業利益は2億70百万円（前年同期比27.3%減）となりました。また、経常利益は2億79百万円（前年同期比31.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億94百万円（前年同期比33.6%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

新規受注の増加及び海外輸出用の受注増加等により、売上高は55億42百万円（前年同期比0.9%増）となりました。一方利益面につきましては、増収及び一部製品の内製化の影響等により、営業利益は1億91百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

なお、当社グループは（セグメント情報等）に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、受取ロイヤリティーに係る表示方法の変更を行っており、遡及修正後の数値で前第2四半期連結累計期間との比較を行っております。

②米国

新規製品も堅調に推移し受注も増加しておりますが、為替換算の影響により、売上高は5億99百万円（前年同期比2.3%減）となりました。一方利益面につきましては、増員により人件費等の経費が増加し、営業利益は24百万円（前年同期比53.6%減）となりました。

③タイ

景気減速の影響によるタイ国内生産の減少の影響により、売上高は9億30百万円（前年同期比20.8%減）となりました。一方利益面につきましても、原価低減活動は行ったものの、減収の影響は大きく、営業利益は36百万円（前年同期比64.9%減）となりました。

④中国

得意先からの受注減少により、売上高は1億94百万円（前年同期比28.0%減）となりました。一方利益面につきましても、減収要因等により、営業利益は2百万円（前年同期比92.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億67百万円増加し、149億92百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ61百万円減少し、89億18百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具の減少等ありましたが、三ツ知春日井新工場建設による建設仮勘定の増加等により前連結会計年度末に比べ2億28百万円増加し、60億73百万円となりました。

負債の部では、流動負債が短期借入金の減少、1年以内返済予定の長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ4億15百万円減少し、37億67百万円となりました。また、固定負債については、社債の増加、長期借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ6億89百万円増加し、42億33百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の増加等がありましたが、為替換算調整勘定の減少により、69億91百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.9%から46.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億82百万円減少し、36億31百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益2億79百万円、減価償却費2億47百万円、仕入債務の増加額40百万円等による資金増があり、一方で売上債権の増加額2億27百万円、未払金の減少額46百万円、法人税等の支払額1億25百万円等による資金減により、1億97百万円の収入（前年同期比74.1%減）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入48百万円、保険金積立金の払戻による収入41百万円等の資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出7億2百万円等による資金減により、6億84百万円の支出（前年同期比219.6%増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入16億34百万円、社債の発行による収入6億10百万円の資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出15億27百万円、短期借入金の減少額1億10百万円、社債の償還による支出81百万円、配当金の支払額50百万円等による資金減により、4億20百万円の収入（前年同期比0.9%減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成28年7月29日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,894,099	3,696,007
受取手形及び売掛金	2,776,399	2,952,809
たな卸資産	1,963,825	1,926,441
その他	349,181	346,439
貸倒引当金	△3,793	△3,072
流動資産合計	8,979,712	8,918,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	770,903	879,103
機械装置及び運搬具(純額)	1,515,604	1,376,252
土地	1,944,475	1,923,049
リース資産(純額)	122,905	105,231
建設仮勘定	574,486	842,631
その他(純額)	200,313	206,321
有形固定資産合計	5,128,688	5,332,589
無形固定資産		
のれん	217,894	174,315
その他	58,172	72,168
無形固定資産合計	276,067	246,484
投資その他の資産		
投資有価証券	167,338	205,088
その他	286,990	303,364
貸倒引当金	△13,831	△13,870
投資その他の資産合計	440,496	494,583
固定資産合計	5,845,253	6,073,656
資産合計	14,824,965	14,992,281

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,935,949	1,932,134
短期借入金	353,050	218,250
1年内償還予定の社債	162,000	251,280
1年内返済予定の長期借入金	837,741	645,212
リース債務	113,515	109,703
未払法人税等	111,543	75,729
賞与引当金	19,197	17,876
役員賞与引当金	10,370	5,334
その他	639,069	511,912
流動負債合計	4,182,437	3,767,433
固定負債		
社債	935,000	1,384,720
長期借入金	2,117,575	2,393,788
リース債務	239,141	175,300
役員退職慰労引当金	52,515	55,127
退職給付に係る負債	32,397	33,577
その他	167,018	190,548
固定負債合計	3,543,649	4,233,062
負債合計	7,726,086	8,000,496
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	6,042,805	6,186,778
自己株式	△133,515	△133,627
株主資本合計	6,919,621	7,063,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,281	30,411
為替換算調整勘定	175,976	△102,107
その他の包括利益累計額合計	179,257	△71,695
純資産合計	7,098,879	6,991,785
負債純資産合計	14,824,965	14,992,281

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高	6,973,484	6,611,240
売上原価	5,704,845	5,391,404
売上総利益	1,268,638	1,219,836
販売費及び一般管理費	896,827	949,593
営業利益	371,811	270,242
営業外収益		
受取利息	2,054	2,434
受取配当金	1,870	2,081
為替差益	—	13,051
固定資産売却益	46,590	11,818
その他	38,449	27,908
営業外収益合計	88,965	57,294
営業外費用		
支払利息	28,667	25,657
為替差損	10,587	—
その他	16,020	22,211
営業外費用合計	55,274	47,868
経常利益	405,502	279,668
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	405,502	279,668
法人税、住民税及び事業税	137,703	83,741
法人税等調整額	△25,434	1,318
法人税等合計	112,269	85,060
四半期純利益	293,232	194,607
親会社株主に帰属する四半期純利益	293,232	194,607

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	293,232	194,607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,078	27,129
為替換算調整勘定	△202,683	△278,083
その他の包括利益合計	△208,762	△250,953
四半期包括利益	84,469	△56,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	84,469	△56,346
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	405,502	279,668
減価償却費	213,469	247,562
のれん償却額	43,578	43,578
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△221	△378
賞与引当金の増減額(△は減少)	431	△1,212
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,434	△5,036
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,546	2,333
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△309	2,612
固定資産売却損益(△は益)	△43,147	△11,379
受取利息及び受取配当金	△3,925	△4,515
保険解約損益(△は益)	△2,025	△7,519
支払利息	28,667	25,657
売上債権の増減額(△は増加)	120,980	△227,249
たな卸資産の増減額(△は増加)	232,394	△44,118
未収入金の増減額(△は増加)	37,740	4,604
仕入債務の増減額(△は減少)	△90,192	40,621
未払金の増減額(△は減少)	△114,791	△46,797
未払費用の増減額(△は減少)	17,362	34,867
その他	△15,998	3,625
小計	825,626	336,926
利息及び配当金の受取額	3,925	4,657
利息の支払額	△27,331	△24,201
法人税等の支払額	△68,198	△125,493
法人税等の還付額	28,937	5,697
営業活動によるキャッシュ・フロー	762,960	197,586

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△36,000	△36,000
定期預金の払戻による収入	96,550	48,000
有形固定資産の取得による支出	△297,512	△702,117
有形固定資産の売却による収入	57,531	14,762
投資有価証券の取得による支出	△3,090	△1,664
保険積立金の払戻による収入	5,046	41,751
その他	△36,796	△49,460
投資活動によるキャッシュ・フロー	△214,271	△684,728
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	86,450	△110,600
長期借入れによる収入	400,000	1,634,280
長期借入金の返済による支出	△363,603	△1,527,237
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△56,757	△55,394
社債の発行による収入	492,710	610,963
社債の償還による支出	△21,000	△81,000
自己株式の取得による支出	△163	△112
配当金の支払額	△113,780	△50,751
財務活動によるキャッシュ・フロー	423,855	420,148
現金及び現金同等物に係る換算差額	△104,231	△115,385
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	868,312	△182,379
現金及び現金同等物の期首残高	2,942,421	3,813,814
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,810,734	3,631,434

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,992,313	605,225	1,108,008	267,937	6,973,484
セグメント間の内部売上高 又は振替高	498,128	8,673	65,919	1,550	574,271
計	5,490,441	613,898	1,173,927	269,487	7,547,755
セグメント利益	165,612	52,397	105,184	32,157	355,353

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	355,353
セグメント間取引消去	16,458
四半期連結損益計算書の営業利益	371,811

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,983,205	590,966	843,297	193,771	6,611,240
セグメント間の内部売上高 又は振替高	559,366	8,736	86,824	313	655,239
計	5,542,571	599,702	930,121	194,084	7,266,480
セグメント利益	191,526	24,292	36,871	2,537	255,227

- 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	255,227
セグメント間取引消去	15,015
四半期連結損益計算書の営業利益	270,242

- 3 報告セグメントの変更等に関する事項

(受取ロイヤリティーの表示方法の変更)

従来、当社が技術供与先である海外連結子会社から受け取る受取ロイヤリティーを個別財務諸表において「営業外収益」に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「売上高」に含めて計上することに変更いたしました。

この変更は、近年の海外連結子会社での生産・販売活動の拡大に伴い、当社の技術支援等の対価である受取ロイヤリティーが増加したこと、及び第1四半期連結会計期間において海外子会社の工場拡張が完了し生産能力が増強されたこと等を機に、今後も継続して受取ロイヤリティーの増加が見込まれると判断したことから、当社の営業活動の成果をより適切に表示するために行うものであります。

この変更に伴い、従来の方法に比べ、日本セグメントにおける前第2四半期連結累計期間のセグメント間の内部売上高又は振替高、及びセグメント利益がそれぞれ59,160千円増加しております。一方、セグメント間取引消去の利益が59,160千円減少しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第2四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第2四半期 連結累計期間 (千円)	当第2四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	2,924,506	2,990,520	2.3	5,623,349
	ウインドウレギュレーター用部品	659,630	583,553	△11.5	1,262,019
	ロック用部品	351,548	445,240	26.7	665,838
	エンジン用部品	985,019	788,053	△20.0	1,895,736
	足回り用部品	792,892	581,659	△26.6	1,526,707
	その他	689,832	784,503	13.7	1,334,005
	小計	6,403,429	6,173,531	△3.6	12,307,658
その他		570,055	437,708	△23.2	1,073,281
合計		6,973,484	6,611,240	△5.2	13,380,939

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	1,370,998	19.7	1,340,110	20.3	2,609,417	19.5

(参考資料)

平成29年6月期 第2四半期 決算発表参考資料

平成29年1月31日

1. 連結業績

(単位：百万円、%、()は売上高比率)

	前年同四半期 平成27.7～平成27.12	当第2四半期 平成28.7～平成28.12	増減額	増減率 %	通期予想 平成28.7～平成29.6	対前年 増減率%
売上高	6,973 (100.0)	6,611 (100.0)	△362	△5.2	13,029 (100.0)	△2.6
営業利益	371 (5.3)	270 (4.1)	△101	△27.3	511 (3.9)	△16.5
経常利益	405 (5.8)	279 (4.2)	△125	△31.0	525 (4.0)	△15.4
親会社株主に 帰属する純利益	293 (4.2)	194 (2.9)	△98	△33.6	391 (3.0)	—
1株当たり純利益	115円82銭	76円87銭			154円54銭	
設備投資	453	633	180	39.7	764	△958
減価償却費	213	247	34	16.0	564	27.2
為替レート(USD)	121.50円	106.42円			※ 108.00円	
為替レート(THB)	3.54円	3.03円			※ 3.10円	
為替レート(CNY)	19.42円	16.11円			※ 16.00円	
連結子会社数	6社	6社			—	

※第3四半期以降の前提レート

2. セグメント情報

(単位：百万円、%、()は構成比、上段は売上高、下段[]は営業利益)

	前年同四半期 平成27.7～平成27.12	当第2四半期 平成28.7～平成28.12	増減額	増減率 %	通期予想 平成28.7～平成29.6	対前年 増減率%
日本	5,490 (78.7) [165]	5,542 (83.8) [191]	52 [25]	0.9	10,720 (82.3) [296]	1.6
米国	613 (8.8) [52]	599 (9.1) [24]	△14 [△28]	△2.3	1,181 (9.1) [47]	△4.8
タイ	1,173 (16.8) [105]	930 (14.1) [36]	△243 [△68]	△20.8	2,037 (15.6) [156]	△9.2
中国	269 (3.9) [32]	194 (2.9) [2]	△75 [△29]	△28.0	387 (3.0) [△0]	△26.9
セグメント 間取引消去	△574 (△8.2) [16]	△655 (△9.9) [15]	△80 △1	—	△1,297 (△10.0) [12]	—
合計	6,973 (100.0) [371]	6,611 (100.0) [270]	△362 △101	△5.2	13,029 (100.0) [511]	△2.6

3. 連結経常利益増減要因 4. セグメント別業績の推移

(対前年同期比較)

(単位：百万円、上段は売上高、下段[]は営業利益)

(単位：百万円)		H25/6期	H26/6期	H27/6期	H28/6期	H29/6期(予)
要 因	金額					
	増益					
	減益					
合理化	93	10,956 [85]	11,346 [321]	11,168 [296]	10,547 [177]	10,720 [296]
計	93	587 [10]	707 [29]	972 [78]	1,240 [73]	1,181 [47]
減産の影響	△142	1,931 [△127]	2,272 [88]	2,435 [218]	2,243 [197]	2,037 [156]
諸経費増加	△52	55 [△90]	129 [△55]	352 [5]	529 [30]	387 [△0]
計	△194	△935 [137]	△900 [156]	△1,224 [142]	△1,180 [132]	△1,297 [12]
差引営業利益の増減	△101	12,595 [14]	13,555 [539]	13,703 [741]	13,380 [612]	13,029 [511]
営業外収支の増減	△24					
差引経常利益の増減	△125					